

2 個別労働紛争のあっせん

(1) 概況

個々の労働者と事業主との間の労働関係に関する紛争について、当事者の申請に基づいてあっせんを行っている。

令和2年度は、新規申請が2件で、全て労働者からの申請であった。

取り扱った2件の全てが終結した。その内訳は、解決2件であった。

第1表 取扱件数

年度	区分	前年度 繰越	新規申請			合計	処理状況	
			労働者	使用者	計		終結	繰越
30年度		1	4	1	5	6	5	1
元年度		1	5		5	6	6	
2年度			2		2	2	2	
計		2	11	1	12	14	13	1

第2表 申請内容内訳（新規申請分）

区分	30年度		元年度		2年度		合計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
解雇・退職強要・雇止め	2	28.6%			1	33.3%	3	14.3%
配置転換、出向・転籍			1	9.1%			1	4.8%
復職								
懲戒処分			1	9.1%			1	4.8%
退職	1	14.3%					1	4.8%
勤務延長、再雇用								
その他経営又は人事			1	9.1%			1	4.8%
賃金未払			1	9.1%			1	4.8%
賃金増額								
賃金減額			1	9.1%			1	4.8%
一時金								
退職一時金								
解雇手当								
休業手当								
諸手当			1	9.1%			1	4.8%
その他賃金								
年金(企業年金・厚生年金等)								
労働契約								
労働時間								
休日・休暇								
年次有給休暇			1	9.1%			1	4.8%
育児休業・介護休業								
時間外労働								
安全・衛生								
福利厚生制度								
社会保険								
労働保険								
その他の労働条件等								
セクハラ								
パワハラ・嫌がらせ	2	28.6%	3	27.3%	2	66.7%	7	33.3%
その他	2	28.6%	1	9.1%			3	14.3%
計	7	-	11	-	3	-	21	-

(注) 1件の申請で複数の区分に該当する場合、それぞれの区分に計上しており、第1表の新規申請の件数の計とは一致しない。

第3表 終結処理区分

区分	年度	30年度		元年度		2年度		合計	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
終結	不開始								
	不参加	2	40.0%	2	33.3%			4	30.8%
	打切	1	20.0%	4	66.7%			5	38.5%
	取下								
	解決	2	40.0%			2	100.0%	4	30.8%
	合計	5	—	6	—	2	—	13	—
翌年度繰越		1	—		—		—	—	—

(2) 取扱事件一覧

(新規受付)

事件番号 (業種)	受付日 (申請区分)	申請事項	事件の概要	あっせん 期日	あっせん員		
	処理結果			終結日 (処理日数)	公	労	使
2(個) 268号 (製造業)	2.7.2 (労)	パワハラ の謝罪、 業務上の トラブル 防止対策 の構築等	業務上のトラブルに関してパワハラを受けた として、パワハラへの謝罪、業務上のトラブルの 防止対策の構築等を求めてあっせん申請があつた。 2回のおっせんを行った結果、業務上の指示 内容等を明確にする旨のおっせん案に双方が合 意したため、解決に至った。	2.8.6	高林	池澤	小笠原
	解決			2.9.11			
2(個) 269号 (医療・ 福祉)	3.1.13 (労)	不当解雇 による契 約期間満 了までの 賃金等 支払	有期雇用契約の期間途中で不当に解雇された として、契約期間満了までの間の賃金相当額等 の支払を求めてあっせん申請があつた。 あっせんを行った結果、使用者が解決金を支 払う旨のおっせん案に双方が合意したため、解 決に至った。	2.9.11 (72日)	川田	市川	加藤
	解決			3.3.10 (57日)			

(注) 1 事件番号は、暦年+通し番号
2 処理日数は、受付日から終結日までの日数

(3) 申立件数の推移

